

2023 年度 神戸市政策会議 概要

| | |
|------|--|
| 開催日時 | 2023 年 12 月 25 日（月）16 時 35 分～17 時 00 分 |
| 出席者 | 市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局財務課長 上記に加え、 【震災 30 年での取り組み】 港湾局長、危機管理室長、市長室広報戦略部課長（広報コンテンツ担当） |
| 議 題 | 次期「総合基本計画策定」 / 震災 30 年での取り組み |
| 提案概要 | <p>【次期「総合基本計画策定」】</p> <p>○2025 年度末に改定時期を迎える次期総合基本計画（基本構想・基本計画・実施計画）策定に向けた取り組みの方向性について提案。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの将来を担う若年層を中心に、未来の神戸をテーマにしたコンテストやアンケート、ワークショップ等を通じて、神戸の将来ビジョンに関する政策課題等についての意見を収集するとともに、経済界や学識経験者等へのインタビューを行う。 ・収集した意見を集約し、人口減少への対応や神戸空港の国際化等未来を見据えた持続可能なまちの将来像を全庁一体となって検討していく。 <p>【震災 30 年での取り組み】</p> <p>○阪神・淡路大震災発生から 30 年が経過する 2025 年を迎えるにあたり、取り組みの方向性等について以下項目に沿って提案。</p> <p><取り組みの方向性></p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災後、大容量送水管の整備、防潮堤の整備、防潮鉄扉の遠隔操作化、ポンプ場の整備などのハード面での整備や、ドローンを活用した防災・災害対応、SNS を活用した情報共有システムなど、新たな技術の活用も積極的に行ってきたことにより、震災当時と比べ、災害に強い都市となった神戸が、「レジリエントな都市」として、テクノロジーにより進化していく未来への方向性を発信していく。 ・震災発生時の内外からの多大な支援により、防災・減災、災害支援や、医療・健康などの様々な面で、他の地域に貢献できる |

| | |
|---------------------------------|--|
| | <p>「グローバル貢献都市」としての取り組みを国内外へ発信していく。</p> <p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・レジリエンスセッション（仮称）の開催 <p>「レジリエントな都市」としての取り組みや、防災・減災を切り口にしたテクノロジー等を学び、体験できる産官学連携のイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバルカンファレンス（仮称）の開催 <p>「グローバル貢献都市」としての取り組み等について、国内外の都市等との意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連事業 <p>防災のつどい、第30回ルミナリエ、神戸まつりなど約40事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 <p>レジリエントな都市としてグローバルに貢献する、未来志向の姿を描いた動画等を制作し、国内外へ発信</p> |
| <p>会議結果 (主な意見 等を含む)</p> | <p>【次期「総合基本計画策定」】</p> <p>全体の方向性については了。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸の将来を担う子ども達をはじめとする市民の意見収集をしっかり行い、次期「総合基本計画」の策定に向け、取り組みを進める。 <p>【震災30年での取り組み】</p> <p>全体の方向性については了。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンセプトや関連事業の整理等の検討を進める。 ・一連の事業の中で、大容量送水管や防波堤の整備等の、市のこれまでの取り組みについても幅広く発信できるように取り組む。 |